

セミナーご案内書

タイトル： 腐食の基礎・応用・ノウハウ

電気化学会

海生生物汚損対策懇談会

協賛

腐食防食協会（依頼中）

腐食は何故起こるのでしょうか、それは電気化学反応です、そのメカニズムを説明します。腐食を防ぐにはどうしたらよいのでしょうか、材料側で腐食を受けにくくするか、環境を変えるかどちらかです。ここでは前者として溶射をとりあげ、後者としてボイラ回りを取り上げ、基礎知識を学んだ後、実例について話します。個別相談についても質問に答える場を企画しました。講師は長年腐食・防食に携わってきたベテラン揃いですので是非御参加ください。

と き 9月4日(金) 13時～18時

ところ 神戸市勤労会館

神戸市中央区雲井通5丁目1-2 (電話 078-232-1881)

JR三宮駅より徒歩5分

~~~~~

内容

講演会(13時～17時)

## 1. 腐食の基礎(13:00 - 14:30)

工学博士 技術士(金属分野) 腐食防食専門士 APEC Engineer(アジア太平洋経済協力会議 技術士 材料工学) 株式会社 材料・環境研究所 代表取締役  
長野博夫氏

金属資源は有限です。我々の日常生活や生産活動には、金属はなくてはならない材料です。腐食の基礎を勉強したうえで、金属および合金を有効に活用し、腐食から守ることが、資源保護、地球環境保全および経済の面から大切なテーマになっています。腐食の基礎をやさしく説明します。

~~~~~

2. 溶射の基礎と実例(14:40 - 15:25)

工学博士 技術士(金属分野) 腐食防食専門士
北海道大学 エネルギー変換マテリアルセンター客員教授
株式会社 高温腐食・防食テクノサーチ 代表取締役

中森正治氏

近年、溶射はハード/ソフト(溶射機、溶射材料、ロボット、他)とも発展が著しく、

防食手段としての利用も著しく拡大しています。溶射の基礎から、防食応用事例として大型橋梁や高速道路への Al・Zn 溶射やボイラ高温腐食防止を目的とする NiCr 溶射を紹介します。

~~~~~

### 3. ボイラ給水とボイラ水の管理と処理の基礎 (15.35 - 16.20)

工学博士 技術士(衛生工学分野) 腐食防食専門士

株式会社 関西テクノカンパニー 取締役

川辺允志氏

酸素は敵だと思っていたのに、味方なのか、本当はどうなのか、等ややこしい問題をやさしく明快に説明をし、ボイラ給水とボイラ水の管理と処理のありかたをおさえたいので、最小限知っておかなければならない知識を実例をまじえて習得していただきます。

~~~~~

腐食原因と対策に関する相談 (16.30 - 17.00)

~~~~~

#### 技術交流会 (17時~18時)

腐食の実例をお持ちいただければ、腐食原因とその対策についての相談に応じます。内密での相談も可能です。新しい機器についての防食対策でも結構です。

~~~~~

定員 40名(先着順)

参加費 講習会 3,000円(資料 1部付き)

技術交流会 2,000円

申し込み方法 FAXで 0722930841 かいせいこん へ

なお、参加証は送ρίませんので、申し込み用紙のコピーを持参ください。

振込み先 りそな銀行せんぼく支店 普通 4999285 カイセイコン
当日持参も可

***** 次ページ参加申し込み書もご利用下さい。*****

参加申し込み書

海生生物汚損対策懇談会 FAX&TEL 0722-93-0841

セミナー： 腐食の基礎・応用・ノウハウ

氏名	
所在地	〒
会社名 所属	
TEL	FAX
連絡者	
技術交流会	参加 不参加 (該当に0をつけてください)

請求書 必要 不必要 (該当に0をつけてください)

請求書郵送希望者ははがき代を含めて手数料100円を加算して送金して下さい

私の送金は 円です

私は当日 円を払います

腐食原因と対策の相談事項があればお書きください(別紙でも可)

(非公開を希望の向きはその旨付記して下さい)

腐食の基礎の勉強には本講義の講師による

「環境材料学(長野他)共立出版、3,700円+税」を推奨します